

製品名: PHOX2B (7H13) ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe16085**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.25mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	ウサギ IgG（リン酸緩衝生理食塩水、pH 7.4、150mM NaCl、0.02%新型保存料 N、50%グリセロール含有）。短期保存は+4°C、長期保存は-20°Cで保存してください。凍結融解サイクルは避けてください。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:200-1:1000,ICC/IF 1:100-1:200
分子量	32kDa

抗原情報

遺伝子名	PHOX2B
別名	NBLST2; NBPhox; PHOX 2B; PHOX2B; PMX 2B; PMX2B;
遺伝子 ID	8929.0
SwissProt ID	Q99453
免疫原	ヒト PHOX2B の合成ペプチド

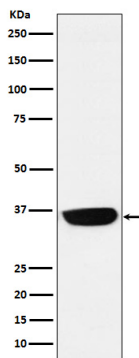
背景

青斑核を含むいくつかの主要なノルアドレナリン作動性ニューロン集団の発達に関与する。脊椎動物における神経伝達物質の表現型を決定する可能性のある転写因子。セカンドメッセンジャーを介したドーパミン β 加水分解酵素および c-fos プロモーター、ならびに cAMP 応答エレメントおよび血清応答エレメントを含むいくつかのエンハンサーの活性化を促進する。青斑核を含むいくつかの主要なノルアドレナリン作動性ニューロン集団の発達に関与する。脊椎動物における神経伝達物質の表現型を決定する可能性のある転写因子。セカンドメッセンジャーを介したドーパミン β 加水分解酵素および c-fos プロモーター、ならびに cAMP 応答エレメントおよび血清応答エレメントを含むいくつかのエンハンサーの活性化を促進する。

研究分野

-

画像データ



Neuro-2a 細胞溶解物における PHOX2B 発現のウェスタン ブロット解析。